中部・北陸地方の妙見菩薩

http://www.ensenji.or.jp/myouken.html

妙見シリーズ4

付　摩多羅神　摩多利神

平成24年5月までの調べ

〒357-0014
埼玉県飯能市平松376番地
TEL 042-973-5716
Fax042-972-8834

円泉寺住職　諸井政昭（もろいせいしょう）
http://www.ensenji.or.JP/

※本・地図ソフト・電話帳ソフト・ホームページより集めた資料です。間違い、重複が多々あると思います。ご了承下さい。また、妙見寺・妙見山(山号)とあっても妙見様が祀ってあるとは限りません。

智＝真言宗智山派　豊＝真言宗豊山派　高＝高野山派　天＝天台宗　日＝日蓮宗　曹＝曹洞宗　臨＝臨済宗　など

新潟県

妙見寺		新潟県新潟市北区木崎 2131	日
妙見神社	940-1134	新潟県長岡市妙見町	
観昭神社・北斗星文字石祠		新潟県長岡市台町２丁目５　長岡駅東口近く	
円福寺・妙見宮文字塔	940-2463	新潟県長岡市川袋９８９　安政６年７月　椛澤氏	智
円福寺妙見堂	940-2502	新潟県長岡市(元三島郡寺泊町)寺泊上荒町１６１３ 明治初期に出羽国善宝寺より勧請	曹
南部神社(猫又権現)		新潟県長岡市（元栃尾市小戸）森上　造化三神と木曜星神を祀る。	
山神社		新潟県新発田市小戸 吾妻鏡に「越後国の城四郎永用が寿永元年（1182）赤谷に大壇塚を設け、妙見菩薩を祀り源氏滅亡を呪詛した事を聞いた」と記載がある。そのときの妙見菩薩菩薩が 2 体あるという。	
星の宮神社	959-2322	新潟県新発田市下中ノ目 328	
星の宮神社		新潟県新発田市下中ノ目 331	
妙見神社		新潟県新発田市　どんづき祭 どんづき祭は山神社･大字上赤谷か？。	
上江北辰神社		新潟県上越市(元中頸城郡三和村)三和区川浦 ※下鳥冨治郎が守護神	
妙見神社		新潟県上越市大潟区　神社ではなく庵の造りのようだ。	
根本寺妙見堂	952-0109	新潟県佐渡市大野１８３７	日
実相寺妙見堂	952-1302	新潟県佐渡市市野沢８５６	日
北辰妙見大菩薩の石祠		新潟県佐渡市(元金井町)　妙見山頂(実相寺の奥の院)	
妙見塔(石塔)		新潟県佐渡市(元金井町)	
国分寺妙見堂		新潟県佐渡市国分寺　現在あるか確認できない。 真言宗醍醐寺派	
歌代神社		新潟県佐渡市加茂歌代南河内　維新後天満宮と妙見社と合祀	
長法寺		新潟県村上市寺町 3-24　妙見菩薩像	日
観音寺・妙見文字石塔		新潟県村上市　(肴町 15-28 か？)	
妙見神社		新潟県村上市(元岩船郡山北町)　立花？	
明見(妙見)菩薩像		新潟県南魚沼市塩沢牧之通り　個人蔵　木喰作の像	
北辰神社		新潟県南魚沼市欠之上	
妙見神社		新潟県南魚沼郡湯沢町三国 苗場スキー場浅貝ゲレンデ入り口	
龍雲山妙見堂		新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦 3522 旅館赤坂荘に弁慶ゆかりの妙見大菩薩を安置	
玉泉寺		新潟県刈羽郡刈羽村大字入和田乙 82 江戸時代には京都村雲御所(日蓮宗で唯一の門跡)の御用を仰せつかっていた。上杉謙信ゆかりの妙見仏像が納められている。村雲御所瑞龍寺は、昭和３６年に京都市上京区堀川通今出川下る西側(西陣織会館前)より、滋賀県近江八幡市宮内町 19-9(八幡山山頂)に移築。	日
妙見祠(伝・相馬氏墳墓)		新潟県胎内市山王　相馬與門(おきかど)墓の上に建てられた。	

福泉寺　　新潟県柏崎市新橋１５－６　　日

※上杉謙信の印判は「地帝妙」で「地蔵、帝駅、妙見」。他に「阿弥陀、日天、弁財天」。

富山県

東大久保妙見堂	939-2209	富山県富山市東大久保　　東大久保天満宮境内	
天満宮妙見堂		富山県　　上か？	
広斎寺・妙見堂		富山県富山市（元上新川郡大沢野町）	
法眼寺・妙見五輪塔（石塔）		富山県富山市林崎　境内　（富山市森田 1937 か？　曹）	
妙見大菩薩		富山県富山市婦中町羽根	
加積雪嶋神社・北辰星石碑		富山県滑川市加島町２０５０	
大法寺妙見堂		富山県高岡市利屋町６７	日
妙見堂		富山県高岡市伏木本町 題目塔「開運妙見宮」伏木図書館近く。	
真成寺		富山県魚津市真成寺町 4-6　本堂に祀る	日

石川県

尾山神社	920-0918	石川県金沢市尾山町１１－１　　妙見菩薩立像	
三宝寺	920-0831	石川県金沢市東山２丁目２５－５ 妙見尊の画像	日
長久寺妙見宮		石川県金沢市東山２丁目１４－６０	
蓮光寺	922-0841	石川県加賀市大聖寺下屋敷町２８	日
成蓮寺		石川県七尾市小島町 2	日
妙劔白石神社		石川県七尾市千野町ワ 64	
本行寺	926-0852	石川県七尾市小島町リ１３４　　十字架を擬装した能勢型妙見菩薩像。	法華宗
大覚寺妙見堂		石川県七尾市中島町笠師ロ 34 ロ	曹
妙法輪寺妙見堂		石川県羽咋郡宝達志水町麦生ニ −196　　日	
明見大菩薩		石川県羽咋郡宝達志水町菅原　菅原神社近くらしい。	
護国寺		石川県羽咋市旭町ア１４７	日
妙成寺妙見社（境外仏堂）	925-0002	石川県羽咋市滝谷町ヨー１　　寺の鬼門にある。	日
日澄寺		石川県鹿島郡中能登町石動山の１　↑の妙成寺別院	
妙見宮		石川県珠洲市飯田町	
妙見宮		石川県珠洲市野々江町　↓か？	
妙珠寺		石川県珠洲市野々江町オ－４３	
香取星神社		石川県小松市木場町	

福井県

天社土御門神道本庁	917-0375	福井県大飯郡おおい町（元遠敷郡名田庄村）納田終１２９－９　　泰山符君、安倍晴明、鎮宅霊符神を祀る。	
妙見山	919-2111	福井県大飯郡おおい町本郷 113-11-1　元大飯町	
妙見宮		福井県大飯郡高浜町宮崎　妙見山頂標高約 143m	
妙光寺		福井県大飯郡高浜町三明２－９０	日
妙見山（妙厳寺・妙見神社）	917-0043	福井県小浜市西勢 53-7　　妙見山の長い石段の上	

妙行寺妙見堂	917-0241	福井県小浜市遠敷７３－２５	
妙見宮稲荷神社		福井県小浜市遠敷	
妙見神社		福井県小浜市加斗	
円通寺妙見宮		福井県小浜市加斗	臨
松源寺妙見堂		福井県小浜市北塩屋 14 ‐ 6	臨
		妙見堂には日蓮上人像とお稲荷さんが祀られている。近くに有ったお堂がいつの頃からか、ここに祀られるようになった。	
妙見山	913-0048	福井県坂井市三国町緑ケ丘 2-2-33　妙見宮　元三国町	
妙見寺	910-4103	福井県あわら市二面 63-12	単立
歓喜寺妙見堂	919-0226	福井県南条郡南越前町清水 51 号 1-2　昭和１５年（1940）の創立。日	
妙唱寺妙見堂	915-0821	福井県越前市若松町７－１９	日
妙国寺		福井県越前市京町３丁目４－３７	日
成福寺妙見堂	915-0885	福井県越前市大虫町２０－１６	日
妙弓寺	915-0253	福井県越前市中津山町(元今立郡今立町)3-2	日
妙国寺	915-081	福井県越前市(元武生市)京町３丁目４－３７	日
妙見堂		福井県丹生郡越前町織田町	
鵜甘神社	910-2505	福井県今立郡池田町水海５２－２０	

静岡県

井宮神社(妙見神社)		静岡県静岡市葵区井宮町　元妙見寺　駿府城北の守護神	
		妙見下から駿府への用水を取り入れ、それを守護する水神	
妙見祠(石像)		静岡県静岡市駿河区丸子　丸子城１郭の南側の下	
北辰妙見立正院	420-0072	静岡県静岡市葵区二番町 6	単立
耀海寺夏心堂		静岡県静岡市清水区興津本町２２３	日
妙見菩薩(石仏)		静岡県静岡市丸子 丸子城跡　１郭の南側の下	
正明寺		静岡県浜松市北区細江町気賀 1060	臨
		妙見寺と合併。本陣の「御退場寺」(大名の待避場所)。	
東林寺		静岡県浜松市北区細江町気賀 1022-1 ※本尊は聖観音	臨
正光寺鎮守	431-3101	静岡県浜松市東区豊町７４９　臨済宗方広寺派	
妙雲寺妙見堂		静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島 16-11	日
妙見山大雄寺		静岡県浜松市中区天神町２８０	黄檗
山住神社		静岡県浜松市浜北区根堅 42	
宝珠院		静岡県浜松市西区舞阪町舞阪 1927　境内のお堂　臨済宗方広寺派	
正明寺		静岡県浜松市北区細江町気賀１０６０	臨
		大正十五年に廃仏希釈で廃寺になった、隣の妙見寺を合併した。	
妙見寺	410-2509	静岡県伊豆市(元中伊豆町)梅木 279	日
中伊豆町役場歴史民俗資料館	410-2502	静岡県伊豆市(元田方郡中伊豆町)上白岩４２５－１　星曼荼羅	
随応寺		静岡県伊豆の国市(元田方郡大仁(おおひと)町)	曹
大行寺		静岡県賀茂郡西伊豆町田子１６３５	日
大慶寺	426-0025	静岡県藤枝市藤枝 4-2-7　諸天善神(鬼子母神･妙見神･清正公)	日
宗傳寺	426-0025	静岡県藤枝市藤枝１丁目４－２７　童子型	日
妙見寺（妙見堂）	412-0043	静岡県御殿場市新橋 1706	日
		料理屋「みなみ妙見」の裏。 本店「妙見」を開いた初代が建立。	
妙見寺		静岡県御殿場市西田中２１９	単立
妙永寺妙見堂		静岡県富士市浅間上町１０－２	日

妙見神社		静岡県富士市(元庵原郡富士川町)　↓か？	
日向山神社(明見神社)		静岡県富士市岩渕 1575-2　馬守護 旧称･明見神社（妙見）（白馬の明見さん）	
妙見宮常夜燈		静岡県富士市岩淵舟山町	
本妙寺	417-0826	静岡県富士市中里１２５４－２ 明治期に能勢より迎える。	日
江尾の妙見さん		静岡県富士市江尾　　江川河畔	
ＭＯＡ美術館	413-0006	静岡県熱海市桃山町２６－２　星曼荼羅図残欠 １巻(東寺旧蔵)	
北斗石塔		静岡県裾野市	
北斗山王庚申塔		静岡県裾野市 382　立塔群中　寛文７年(1667)造立	
片岡神社摂社・星宮神社		静岡県榛原郡吉田町住吉 2212-1	
妙見神社		静岡県下田市下田７０７－１	
妙見宮		静岡県下田市　上か？	
倭文神社妙見祠		静岡県富士宮市星山１ ※星宮の跡地に武葉槌命を祀る神社ができた？。	
妙見寺別院慈照寺		静岡県富士宮市富士見ヶ丘６７０	単立
子安妙見宮		静岡県富士宮市馬見塚字新屋５１６	
妙見山宗円寺		静岡県富士宮市馬見塚 515-1　子安妙見宮の別当だった。	日
妙見山妙心寺		静岡県富士宮市東町	
妙田寺		静岡県沼津市(元田方郡戸田村)井田４	日
法多山尊永寺	437-0032	静岡県袋井市豊沢 2777　※星祭本尊	高野
朝日妙見堂		静岡県袋井市袋井	
左口神社		静岡県袋井市(元浅羽町)岡崎 2672-1　袋井地区南区（み組） かつては神社門前に民間陰陽師の集落（院内）があったという。	
常蓮寺		静岡県袋井市岡崎 2141 左口神社の北辰妙見尊が祀られている。	法華宗(陣門流)
片岡神社・摂社星の宮神社		静岡県榛原郡吉田町住吉 2212-1	
妙見菩薩		静岡県島田市（元金谷町）　（公園内）石仏？	
妙見山不動院		静岡県掛川市仁藤 70	高野
正願寺境外仏堂･加藤清正公御堂		静岡県掛川市中町 67　清正公の右脇に祀る。	日
妙見堂		静岡県磐田市二之宮１６３９－１	日
三島神社		静岡県周智郡森町森字三島山 363-1-2　妙見菩薩懸仏（鎌倉期）	
※駒形神社		静岡県足柄下郡箱根町畑宿上野山 102 祭神：天之御中主大神、火産霊大神、大山祇命。駒形山大神として崇められていた。本地･馬頭観音。元は妙見菩薩ではない。	

山梨県

※武田神社　　山梨県甲府市古府中町 2611　北斗七星軍扇

躑躅ヶ崎館の跡地（武田氏館跡）に武田信玄を祭神として創建。1919 年（大正 8 年）に社殿が竣工された。

※「武田信虎が古府中つつじが崎の山の上に小楼を設けていましたが、ある日の暁、信虎がこの楼に上って眺めていると、一つの星が光芒を長くひきながら東の方の山の中に降りたのを見て、家臣を派遣してこの跡を探らせると、穴の沢の高さ五尺余りの大きな岩の上に、異様な光明が輝き、美しい仏様がおいでになるのを見つけ、早速帰ってこのことを信虎に報告しますと、信虎は「東は物事が発展する方角である。星が降りたのは武田家興隆の吉兆である」と言われて、そこの里人に金をやって堂を建てさせて、妙見堂と名付けました。」（『ふるさとの民話と伝説　第 1 集』「妙見菩薩」の項（勝沼町教育委員会））

（『甲斐国誌』「甲陽東山妙見尊略縁起」妙見堂は今はない）

※別 甲斐善光寺　　山梨県甲府市善光寺 3-36-1　　浄土

武田信玄が、川中島の合戦の折、信濃善光寺の焼失を恐れ、永禄元年（1558）、御本尊をはじめ、諸仏寺宝類を移したことに始まる。

逍遙院妙見堂	400-0803	山梨県甲府市桜井町９９９	曹
妙見社		山梨県山梨市　妙見山中	
妙見尊(神社)		山梨県山梨市牧丘町西保中	
妙見神社		山梨県山梨市山根？	
妙見神社		山梨県山梨市上岩下　もう無いかもしれない。	
成田山北辰寺	409-0112	山梨県上野原市上野原 1582	醍醐
身延山久遠寺	409-2593	山梨県南巨摩郡身延町身延 3567　妙見菩薩掛軸(童子型) 日蓮宗の総本山	
下山妙見寺		山梨県南巨摩郡身延町下山　あじさい寺 下山中学校(下山本町 10133)より西に約 1 キロメートル	日
松井坊妙見堂	409-2524	山梨県南巨摩郡身延町身延３５６６	日
山本坊		山梨県南巨摩郡身延町身延 3560	日
七面山敬慎院		山梨県南巨摩郡身延町 4217-１　奥妙見	日
妙見堂		山梨県南巨摩郡身延町　身延駅の表妙見	

※身延町には他に栗谷の妙見寺、舟越の妙見堂、丸滝の妙見様があると言うが、小字か。

妙見堂	山梨県南巨摩郡身延町車田 妙見山がある。お堂があるか不明。
妙見堂	山梨県南巨摩郡増穂町青柳町
妙見大菩薩文字石碑	山梨県北杜市(元北巨摩郡小淵沢町)　西岳山頂　2398m
大菩薩峠妙見堂（石碑現存）	山梨県　（南無妙見大菩薩石碑）大菩薩は妙見大菩薩の意味
明見根元神社	山梨県富士吉田市小明見
泰山府君大神	山梨県富士吉田市大明見
三星神社	山梨県笛吹市御坂町藤野木 1780　三ツ星の地名あり。

晴雲寺　山梨県笛吹市境川町小黒阪 132 － 1　日
慈眼寺･紙本著色星曼荼羅　山梨県笛吹市一宮町末木 336　智
星石　山梨県笛吹市御坂町竹居室部居3377
60cm くらいの室部公民館の庭にある石。北斗七星、星、大きな●（太陽？）と三月、文字で八百蔓神とほってある。

常楽寺妙見堂　400-0222　山梨県南アルプス市飯野１０６５　曹
寿徳寺　401-0502　山梨県南都留郡山中湖村平野１４７　紙本著色星曼荼羅　臨
妙見社　山梨県南都留郡富士河口湖町船津
三ツ峠　山梨県南都留郡西桂町　東峰　妙見菩薩石仏か？
都留市と富士河口湖町と接する。http://www.3touge.blogspot.com/

北辰妙見大菩薩石塔　山梨県甲州市（元塩山市）一ノ瀬高橋字二之瀬　安政２年

長野県

妙見神社　長野県長野市戸隠栃原字浦ノ山 6957
天御中主神社　長野県長野市大岡字南小松丙２３４３
つつじ山公園・百番観音と妙見堂　長野県下高井郡野沢温泉村豊郷真湯　温泉街の北　頂上
大輪院東行寺　長野県飯山市飯山２１４４　多くの仏像　豊
妙見寺妙見堂　386-0503　長野県上田市（元小県郡武石村）下武石 654-2　智
文治元年（1185）創建
尊立寺境内　長野県小諸市六供１丁目９－２７　日
題目塔（文久２年９月１日）自然石
北辰妙見大菩薩・諸天昼夜爾衛護之の文字

出雲大社佐久之宮講社・遥拝塔　長野県佐久市岩村田稲荷町 553-1　宮形の遙拝所
宮司篠澤家邸内に伝わる巨大な宮形に諸神仏の内･妙見菩薩が祀られている。宮形は非公開。
八幡神社境内妙見尊文字石塔　長野県佐久市岩村田相生町　中山道に面しているようだ。
大元神社　長野県佐久市　依田氏の祭神　↓か？。
妙見神社　長野県佐久市下平尾
妙見社　長野県佐久市新子田　新子田八幡神社境内

霊符神社　長野県北佐久郡軽井沢町大字発地（上発知）　大聖寺関係か。
津金寺妙見堂　384-2307　長野県北佐久郡立科町山部２７９　天
高明寺・北辰妙見大菩薩　長野県南佐久郡佐久穂町高野町４８０
地元の仏師の製作した仏像　町－指定－有形文化財　日
妙見様　長野県安曇野市穂高有明　中房温泉　源泉名に妙見の湯もある。

諏訪湖の森･妙見堂　392-0016　長野県諏訪市豊田６２１７－１
伊勢妙見堂は平成３年、諏訪ゴルフ倶楽部に移築。妙見像を勧請して平成１０年開堂。実際の住所は、岡谷市湊のようだ。豊田の隣接地。
妙見大菩薩文字碑　長野県諏訪市覗石地区
石碑/石仏が 50 体以上あることで＜石碑探訪と遊歩道＞が整備された。

観音院（小坂観音院）　　長野県諏訪市湊４丁目１５－２２　　智

由布姫供養塔
→

妙見大菩薩･馬頭観音･如意輪観音文字石碑は、本堂南西にある裏門をくぐり、参道のすぐ左手の急な階段を上った神明社の裏奥にある。摩利支天石像がすばらしい。

観音院は武田信玄との間に勝頼をもうけ、甲斐から諏訪に戻ったとされる諏訪御料人（由布姫、湖衣姫）が２５歳で夭折するまで過ごした所として井上靖によって描かれた。信玄、山本勘助も足繁く通った物語の重要な舞台。（建福寺に墓）

※由布姫（井上靖命名）　湖衣姫（新田次郎命名）

北斗神社　　長野県諏訪市中洲神宮寺　　２０２段の長い急勾配の階段がある。

北向きに祀られている。
神長官守矢史料館より 400m 西側。
高所恐怖症の方は、お薦めしません。

向かって左側の石灯籠には「祭主・物部安貞」と彫られている。

※別　諏訪大社
上社本宮･上社前宮･下社春宮･下社秋宮

※別　神長官守矢史料館　　長野県茅野市宮川 389-1

守矢家は中世より諏訪神社上社の「神長官（じんちょうかん）」を明治時代まで勤めてきた家柄。諏訪神社の祭礼に関する古文書が多く残されている。

御嶽神社・妙見大菩薩石碑　　長野県諏訪郡富士見町立沢　西岳山頂

虎尾大明神(虎尾神社)北斗妙見大菩薩石碑		長野県諏訪郡原村　八ヶ岳阿弥陀岳御小屋尾根 虎尾大明神も文字碑のようだ。	
小井川賀茂神社・妙見大菩薩文字碑		長野県岡谷市加茂町 3-6	
妙見尊石仏		長野県松本市奈川保平	
妙見大菩薩文字碑		長野県伊那市(元高遠町) 国道１５２号杖突街道と高遠バイパスが分岐する的場大橋の傍に国道沿い東側に約 30 基の石仏群	
蓮華寺妙見堂		長野県伊那市高遠町１０５	
妙見北辰神社		長野県飯田市八幡町(やはた)１４０３－１２ 御神体の後背は円形で北斗７星を刻し膝元に亀と白蛇がとぐろを巻いている。のぼりの旗は「北辰霊符神」とある。鳩ヶ嶺八幡宮の摂社。	
北辰神社		長野県飯田市松尾 1403-ﾛ　↑のようだ。	
妙見碑		長野県塩尻市堀ノ内　　大小屋交差点近く　石仏群	
天御中主社		長野県上水内郡中条村日高深沢４２４４ノイ	
法善寺妙見堂	389-0515	長野県東御市常田５２５番地	日
妙見大尊天石碑		長野県上伊那郡辰野町小野　小西城跡	
愛宕山妙見堂		長野県木曽郡上松町　（妙見神石像）　石仏	

愛知県

妙見山浄昇寺、伊勝八幡宮	466-0814	愛知県名古屋市昭和区妙見町１１０ 能勢の妙見山よりご神体（妙見大菩薩）を分祀した。川名の妙見さん	日
妙見寺	451-0035	愛知県名古屋市西区浅間 2-5-5	
星神社		愛知県名古屋市西区上小田井 1-172　（牽牛・織女を祀る）	
星神社		愛知県名古屋市西区山田町字屋敷	
川原神社		愛知県名古屋市西区川名本町	
妙見堂		愛知県名古屋市西区上名古屋２丁目	
星宮神社		愛知県名古屋市南区西宮	
星宮神社		愛知県名古屋市南区本星崎町宮町 620　祭神は天津甕星	
福泉寺妙見堂		愛知県名古屋市中区錦 2-9-13	天
河原妙見堂		愛知県名古屋市港区川園１丁目	
円乗寺	454-0971	愛知県名古屋市中川区富田町千音寺 3990	日
妙見山了義院	461-0025	愛知県名古屋市東区徳川 2-17-30　大曽根の妙見さま	日
妙見堂		愛知県名古屋市北区大我麻町	
御所院妙見堂（納骨堂）		愛知県名古屋市中村区藤江町三丁目５７番地の２	日系？
井瀬木妙見堂		愛知県北名古屋市井瀬木	
八王子神社・妙見堂		愛知県あま市(元海部郡甚目寺町)下萱津字池端８４４	
妙教寺		愛知県あま市上萱津上野１８	日
日妙寺		愛知県あま市七宝町川部瀬木戸４２	日
妙見寺	475-0028	愛知県半田市亀崎相生町 3-32	日
妙見堂(半田妙見結社)	475-0883	愛知県半田市妙見町 73	日
妙見閣長徳寺	444-0006	愛知県岡崎市丸山町経ケ峰 22	日
河原神社		愛知県岡崎市(元額田郡額田町)河原上シゲンキョ	
妙見堂		愛知県岡崎市藤川町	
妙見宮		愛知県岡崎市	
妙見堂(妙見教会)	479-0864	愛知県常滑市住吉町 1-45	日
妙見教会		愛知県常滑市大野町西ノ口	
妙見山啓運寺妙見堂	485-0041	愛知県小牧市小牧 4-856	日
妙蔵寺		愛知県小牧市南外山２８５	日

岩崎山中		愛知県小牧市久保一色　小牧市の北端 秋葉社、観音、庚申、天神、地蔵、妙見，金毘羅、大日と産土神の熊野社
妙見寺		愛知県豊田市日南 5-42　日
妙見寺		愛知県豊田市大字浅谷字宮ノ前４１９　臨　妙心寺
妙見菩薩石仏		愛知県豊田市足助町
牟山(むさん)神社	478-0017	愛知県知多市新知東屋敷２
村木神社		愛知県知多郡東浦町森岡字天王西 27 東浦は於大の方･伝通院の生地 。 大正２年に源太夫社･白山社･妙見社･村神社･山之神２社を合祀。
妙見堂	470-2407	愛知県知多郡美浜町大字河和北屋敷 31
法蓮寺妙見堂	493-0001	愛知県一宮市木曽川町黒田勘治西６０　日 山内盛豊と長男十郎の墓、山内一豊出生地の碑がある。
心證寺	491-0044	愛知県一宮市大宮３丁目４－７　日
妙見宮		愛知県一宮市三条
光昭寺		愛知県岩倉市中本町中北裏７　元妙見堂　日
内津妙見寺・内々(うつつ)神社	480-0301	愛知県春日井市内津１７　天
安祥寺妙見堂		愛知県春日井市西尾町 490
星大明社		愛知県愛西市(佐屋町)西保町字宮西
星大明神社		愛知県愛西市(旧八開村)開治字星前
妙見堂・妙見菩薩石像		愛知県大洲市平地
妙見社		愛媛県大洲市東宇山
河原神社(星の宮)		愛知県清須市河原字中之切１　神眼池がある。摂社に星神社もある。
星野神社		愛知県豊川市平尾町上見津
宝珠院	444-0516	愛知県幡豆郡吉良町吉田石池１８　三台七曜廿八宿星曼荼羅
観福寺	477-0031	愛知県東海市大田町天神下ノ上５　北斗曼荼羅図
鎮宅霊符神鈴		愛知県津島市　市指定文化財
津島神社境内末社・忍穂耳社(星宮)		愛知県津島市神明町１　祭神：正哉吾勝々速日天忍穂耳命
北辰妙見堂		愛知県新城市字東入船
北辰妙見大菩薩堂		愛知県新城市川合上貝津
伊曽乃神社境内妙見神社		愛媛県西条市中野甲１６４９
宝珠院		愛知県幡豆郡吉良町大字吉田字石池 19 三台七曜廿八宿星曼荼羅

岐阜県

妙見寺		岐阜県岐阜市加納伏見町
妙見大菩薩		岐阜県岐阜市達目洞　岐阜城の近く　妙見宮
妙見堂		岐阜県岐阜市曽我屋
木村家		岐阜県岐阜市梶川町
妙見堂		岐阜県岐阜市黒野
真伝不動明王寺		岐阜県各務原市鵜沼 5862-27　高野
妙見宗妙祥教会	509-0145	岐阜県各務原市鵜沼朝日町 2-195-3　妙見宗
久昌寺(九昌寺？)・北斗妙見三尊石仏		岐阜県各務原市前渡西町６丁目
友圓寺妙見堂		岐阜県可児市久々利１６４８　日
妙見院	509-0203	岐阜県可児市下恵土 2810-8
妙見堂	505-0042	岐阜県美濃加茂市太田本町 5-3-26
星宮神社		岐阜県美濃賀茂市伊深町２６３５－２

星之宮神社(星神)　　岐阜県関市西田原字東屋敷 635 の 1
高賀神社　　岐阜県関市洞戸高賀 1217　高賀山は虚空蔵菩薩信仰の地だった。
高賀山山頂付近の峰稚児神社は峰児権現と表記され、妙見菩薩ほかがまつられていた。

※高賀六社
高賀山大本神宮（洞戸高賀）　高賀山星宮大明神（郡上市美並）　高賀山本宮大明神（郡上市八幡）
高賀山蔵王大明神（美濃市）　高賀山新宮大明神（郡上市八幡）　高賀山滝大明神（美濃市）

養老教会妙見堂　503-1254　岐阜県養老郡養老町養老公園 1298　日

乗性寺　501-4106　岐阜県郡上市美並町白山９６７－３　真宗大谷
千葉氏系東家(遠藤家)の菩提寺 妙見菩薩掛軸
星宮神社　岐阜県郡上市美並町高砂字坊切 1252-1　御神体は虚空蔵菩薩
北辰寺　501-4101　岐阜県郡上市美並町上田 668　曹
北辰寺　岐阜県郡上市美並町下田
星宮神社　岐阜県郡上市美並町粥川　御神体は虚空蔵菩薩
明建神社　岐阜県郡上市大和町牧　近くに別当･尊星王院跡がある。
※牧に東氏（千葉氏一族）館跡あり。承久 3(1221)年創建
明見神社　岐阜県郡上市大和町栗巣
妙見神社　岐阜県郡上市明宝寒水地区　白山神社の約 300 メートル北西

瑞岸寺　506-1121　岐阜県飛騨市神岡町殿４９５　臨妙
円城寺･妙見菩薩石塔　岐阜県飛騨市神岡町殿４２５　裏山　臨妙
星ヶ見岩(「北辰門」と刻まれた巨岩・妙見菩薩の石碑　岐阜県中津川市駒場

神明神社・妙見神社(境内社)　岐阜県中津川市
妙見山長久寺　508-0001　岐阜県中津川市中津川８４１－４－１　日
妙見菩薩石仏　岐阜県中津川市茄子川　坂道の頂上
中平神明神社　岐阜県中津川市千旦利中平　津島神社と妙見社
坂本神社八幡宮境内妙見宮　岐阜県中津川市千旦林６４２

大隆寺妙見堂　岐阜県高山市春日町 228　高山城主金森頼直の菩提寺　曹
安永７年(1778)、大而宗龍禅師が曹洞宗の寺院として再興した。
禅師は｢妙見尊霊験記｣を著している。大而宗龍禅師に関しては、埼玉県秩父市｢廣見寺｣のホームページにくわしい。
http://www.chichibu.ne.jp/~kokenzi/
廣見寺は、秩父神社(秩父の妙見様)との関連が深い。

妙見石像(亀趺)　岐阜県高山市高根町日和田留ノ原（路傍）　留之原祭場
北辰妙見大菩薩碑　岐阜県高山市高根町　石仏峠

妙法寺・妙見石仏　岐阜県恵那市中野中町　日
妙見文字塔　岐阜県恵那市中野　踏切近く
妙見社　岐阜県恵那市三郷町野井流田　北山古墳群第３号墳の上
三弘法　岐阜県恵那市三郷町野井
二十二夜碑などの石仏が北山３号古墳の上に祀られている。
西行梅露庵観音堂　岐阜県恵那市長島町永田　西行が修行したと伝えられている。
お堂の周囲には多くの石仏（一石三十三観音、庚申碑、妙見大菩薩など）が並んでいる。
妙浄寺　岐阜県恵那市長島町中野７１５　日
境内右隅に馬頭観音、加藤清正像、鬼子母神、妙見菩薩などが祀られている。
妙見宮石祠　岐阜県恵那市長島町中野１２６９－２

協和ダンボール（株）前
妙見大菩薩　岐阜県恵那市大井町
妙見文字塔　岐阜県恵那市中野　踏切近く
友圓寺妙見堂　岐阜県恵那市久々利 1648　日

妙見神社　岐阜県下呂市金山町乙原（岩屋ダムの南・岩屋岩蔭遺跡近く）
祖師野八幡宮境内社妙見神社(岩屋神社)　岐阜県下呂市金山町祖師野字茅野 223
※岩屋ダム建設のため岩屋神社(旧妙見神社)を合祀。下の岩屋神社か？
岩屋神社・妙見神社　岐阜県下呂市金山町岩瀬　祖師野八幡宮 飛地境内
岩屋岩蔭遺跡（県史跡）周辺巨石群がある

星宮神社　岐阜県加茂郡八百津町和知 443-1
星神社　岐阜県加茂郡八百津町上吉田 1832-1
県神社摂社星神社　岐阜県加茂郡川辺町下麻生 1938 番地　星大神
星之神社　岐阜県加茂郡富加町滝田　無関係か？
今尾渡し道標　岐阜県海津市平田町今尾
南無妙見大菩薩と刻まれている。嘉永 4（1851）
岩屋神社(元妙見神社)　岐阜県益田郡岩屋町　岩屋岩陰遺跡
最上位経王大菩薩(お堂)･妙見宮　岐阜県揖斐大野町松山
建物は倒壊している。常光寺(日)の関連か。
妙見神社　岐阜県瑞浪市釜戸町
金光明最勝王経石塔　岐阜顕関市(元武儀郡洞戸村）高賀山頂　天保十二年八月
左右の刻銘 天下泰平四海安穏　文殊菩薩・地蔵菩薩・妙見菩薩・虚空蔵菩薩
春日神社(妙見様)　岐阜県土岐市妻木町 3147　内津の妙見宮より勧請
妙見教会　岐阜県土岐市土岐市曽木町３０８－２－２　日

摩多羅神並びに 常行堂(常行三昧堂)

摩多羅神
左の画像は、資料としての
利用は自由です。
了解済み。

またらじん　またらしん　まだらがみ　マダラ鬼神　など
妙見菩薩との関連は不明だが、取りあえず掲載した。

■マタラジン　摩多羅神　「密教辞典より」
空華談叢三によらば、其の像唐の幞頭を蒙り日本の狩衣を着し、鼓を取りて打つ。左右に和装の二童子ありて舞う。天台宗山門には之を山王日吉神と同體として觀心釋をなし、或いは大己貴神と一體となして信仰すれども、末世附會の妄想なりと云えり。太秦廣隆寺の牛祭の摩多羅神は疫病神なるが如し。されば摩怛哩神と同一にして唯だ轉聲の異のみなるか。此神も圓仁の所傳と云はれ、牛祭の祭文は源信の作と傳ふれば、山門に關係ありと云うべし。

イ、北斗七星の武曲星の脇にある補星（ほせい　そえぼし　アルコル)。
ロ、円仁(794-864)が唐から帰朝(847 年)する時、船中に現れた神と伝えられる。記録に表れるのは十一世紀。
ハ、叡山では、常行三昧堂の背面に勧請。
ニ、大黒天や荼枳尼天と関連づけられる。
ホ、妙見菩薩の化神として解釈する説がある。
ヘ、中世以降の秘儀である玄旨帰命壇における秘義潅頂の主神。江戸中期以降は邪神として禁止された。
ト、天台宗では 18 世紀の安楽騒動で多くが焼却された。
東叡山寛永寺など常行堂のある寺には大抵摩多羅神が祭られているそうだと記載しているところがあるが、必ずしもまつられているとは言えないようだ。ヘ、ト、の安楽騒動以前ということだろうか。
東叡山寛永寺に現在常行堂はない。
チ、常行三昧を行う本堂、お堂、阿弥陀堂は常行三昧堂と言えるのでしょう。ここでは、一部を除き常行堂、常行三昧堂と言われている本堂・阿弥陀堂です。
ト、常行堂とは常行三昧堂，般舟三昧院，阿弥陀三昧堂ともいう。
チ、御真言　オン コロコロ シャモンダ ソワカ
リ、猿楽の翁(おきな)の祖とされ、芸能の神として信仰される。宗教芸能に影響を与えた。
ヌ、仏教では大黒天は、天部の尊像であり、忿怒形であらわされる。しばしば大國主の命と混同された。
摩多羅神と大黒天が同体視されるようになり、近世に疫病や災厄除けの神として、民間の信仰を集めた。
ル、丁礼多（ていれいた)、膩子多（にした）の二童子を従えた三尊であらわされる。

現存する摩多羅神

毛越寺・常行堂	岩手県西磐井郡平泉町平泉大沢５８	天
円妙寺・常行堂	茨城県小美玉市（元新治郡玉里村）上玉里 1700	1700(元禄 13 年)建立

楽法寺(雨引観音)　　茨城県桜川市(元大和村)本木１　　豊

マダラ鬼神祭が行われているが、御尊像が祀られているわけではない。
※本坊修復中のため、祭礼中止中。

輪王寺常行堂　　栃木県日光市　　木像　絹本着色　神事面　　天

輪王寺　常行堂の写真が見つからない。

慈覚大師円仁がおとずれ常行堂と法華堂を建立した。そのころから摩多羅神は祀られていたようだ。

日光には源頼朝奥州平泉征伐の時、二荒（ふたら）の神に勝利を祈り、凱旋の後一宇の堂を建て、摩多羅神を祭ったという
（「喜田貞吉著作集１１」）

鉄舟寺　　静岡県静岡市清水区村松２１８８妙音寺　　臨 妙心寺派
男神立像＝十二所権現の御正体(寺伝では摩多羅神)

国上寺・摩多羅天神社　　新潟県燕市（元西蒲原郡分水町）国上１４０７　　豊山

小菅神社奥社　　長野県飯山市瑞穂　元は修験寺院・小菅山元隆寺
廃仏毀釈で本尊摩多羅神（小菅権現・馬頭観音）は什器ともども菩提院(豊山)に移された。

妙法院　　京都府京都市東山区三十三間堂廻り６５７　絹本着色　　天

東寺・夜叉神(三面摩多羅神)　　京都府京都市南区九条町１　聖天、荼枳尼天、弁財天の三面摩多羅神　真言

真如堂(黒谷)　　京都府京都市左京区浄土寺真如町８２　　天

大酒（大避）神社　　京都市右京区太秦蜂岡町　広隆寺の中にあった神社
現在祭礼は広隆寺が行っている。「牛祭」

法界寺阿弥陀堂　　京都府京都市伏見区日野西大道町１９　親鸞聖人の生誕の地　**真言宗醍醐派**

談山神社(元妙楽寺)常行三昧堂（現/権殿）　奈良県桜井市多武峰３１９
白色尉(古面)／摩多羅神（まだらしん）
この面は箱書きに「摩多羅神面箱」と墨書されており、摩多羅神（まだらしん）を祭る常行三昧堂（現/権殿）の背面の後戸に祭られている。

比叡山・常行三昧堂の背面　　滋賀県大津市　　木造　　天

成菩提院　　滋賀県東米原市柏原１６９２　　絹本着色　　天

市神神社　　滋賀県東近江市本町１５－４　　絹本着色

談山神社　　奈良県桜井市多武峰３１９

高野山竜光院　　和歌山県伊都郡高野町高野山　紙本著色 摩怛利神像（大黒天）　高野

弘泉寺　　岡山県倉敷市下津井田之浦 2-3-22　　真言宗御室派
本堂に摩担利神(まだらじん)を祀る。

清水寺　　島根県安来市清水町 528　　天
鎌倉時代 嘉暦四年(1329)銘　制作年が明らかな最古の摩多羅神。

鰐淵寺摩陀羅神社　　島根県出雲市(元平田市)別所町１４８　　天

※麻氐良布神社(まてらふ)　　福岡県朝倉市杷木志波５４５８　麻底良山山頂
天照と関連付け日神信仰、麻多羅神と関連付け星神信仰、日本書紀に記載された朝倉の社とされ、雷神信仰とする説もある。

■摩多羅神については、下記のホームページに詳しい。

摩咤羅神はどこから来たのか
http://hwbb.gyao.ne.jp/akione-pg/index.html

常行堂のあるお寺(摩多羅神がまつられている、いたとは限らない)

西蓮寺　茨城県行方市西蓮寺 504　天
万福寺阿弥陀堂　茨城県行方市羽生 745
佛名山常行院西雲寺　埼玉県川越市新富町２丁目５－４　浄土
開山は般舟三昧院西雲法師（正保 2 年(1645)

回向院　東京都墨田区両国２丁目８－１０　昔は常行堂と称した。　浄土

４０年ほど前、力塚のまえで相撲部屋の親方が多数集まり法要が行われた。学生だった私も讃仏歌の合唱で参加したが、親方たちの目の鋭さに驚いたことがある。さすが勝負の世界で名を成した方々は違うと思いました。
右側の写真は、鼠小僧次郎吉の墓。

祐天寺阿弥陀堂　東京都目黒区中目黒５丁目２４－５３　浄土

阿弥陀堂は、五代将軍綱吉の息女竹姫の寄進。享保 9 年(1724)上棟。
常行堂として扱われた。

瀧口寺　神奈川県藤沢市片瀬 3-13-37　日
常円寺常行堂　静岡県静岡市清水区由比阿僧２３６　妙心寺派
縄掛けのいぼ神さん(お地蔵様)の小さなお堂　近年建設された。
永観堂禅林寺・常行三昧堂　京都府京都市左京区永観堂町４８　常行三昧堂の見返阿弥陀が有名
東北院　京都市左京区浄土寺真如町８３
法成寺の中の常行三昧堂で、元禄五年(1692)現在の地に移された。
知恩院　京都府京都市東山区新橋大和大路東入３丁林下４００－２　浄土
三千院往生極楽院　京都府京都市左京区大原来迎院町５４０　天
往生極楽院。藤原時代に建てられた 49 の常行堂のうち、唯一現存する御堂。
清水寺阿弥陀堂　京都府京都市東山区清水１丁目２９４　北法相宗
法然上人が常行念仏を修された始めての場所。常行堂とは言わないかもしれない。
般舟三昧院（般舟院）　京都府上京区今出川通千本東入般舟院前町 151　天
かつては禁裏内道場として皇室の尊牌を安置していたが（明治になり尊牌は泉涌寺に移される)、元の場所から東隣の新しいお堂に移った。
鎌倉の建長寺にある方丈と総門は、般舟三昧院から移築された。
平等院鳳凰堂　京都府宇治市宇治蓮華１１６　鳳凰堂の内部は、常行堂様式の構造　単立
善峯寺　京都市西京区大原野小塩町 1372　天
石光寺常行堂（阿弥陀堂）　奈良県葛城市（元当麻町）染野３８７　浄土
太山寺阿弥陀堂（常行堂）　兵庫県神戸市西区伊川谷町太山寺　天

一乗寺　兵庫県加西市坂本町８２１－１７　天
酒見寺(さがみじ)　兵庫県加西市北条町北条１３１９　真言
鶴林寺　兵庫県加古川市加古川町北在家 424　天
書写山円教寺　兵庫県姫路市書写 2968　天

如意寺　兵庫県兵庫県神戸市西区櫨谷町谷口 259　天
光明寺　兵庫県加東市光明寺 433　仁明天皇の勅願により建立。　真言
甘露寺　兵庫県尼崎市寺町６　浄土
正徳元年(1711)城主松平遠江守が常行念仏三昧道場の許可を与えた。

安養寺　岡山県和気郡和気町泉　本堂は常行堂を移築したもの。　天
本山寺　岡山県久米郡美咲町定宗 403　天
弘法寺　岡山県瀬戸内市牛窓町千手 181　真言
鰐淵寺･常行堂と摩陀羅神社　島根県出雲市別所町１４８　推古二年（五九四）の創建　天
摩陀羅神社跡　島根県出雲市唐川町平田 177　鰐淵寺の関連か？
大山寺阿弥陀堂　鳥取県西伯郡大山町大山 9　天
摩多羅神は祀っていない。

金倉寺　香川県善通寺市金蔵寺町 1160　天台宗寺門
善通寺常行堂(釈迦堂)　香川県善通寺市善通寺町３丁目３－１　真言
長尾寺　香川県さぬき市長尾西 653 四国霊場第八十七番札所　天
源義経の側室・静御前が出家した寺として知られている

相円寺(内尾薬師)　福岡県京都郡苅田町馬場 268

かつて常行堂があった、あるいは不明なお寺(摩多羅神がまつられていたとは限らない)

中尊寺　岩手県西磐井郡平泉町平泉衣関２０２　天台
瑞巌寺　宮城県宮城郡松島町松島町内９１　臨済宗
元天台宗　松島寺→延福寺→円福寺→瑞巌寺
零羊崎神社(ひつじざき)　宮城県石巻市湊牧山 7

水澤寺　群馬県渋川市伊香保町水沢 214-1　南北朝時代にはあった。

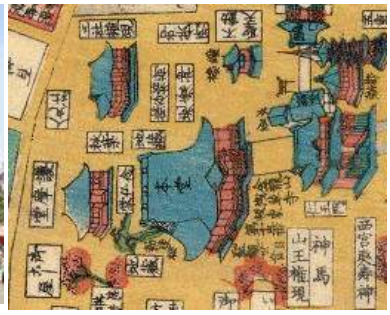
宝福寺(法福寺)　群馬県邑楽郡板倉町板倉 2406　豊山

近年、親鸞聖人が逗留したことがわかった。
親鸞聖人の弟子性信上人座像がある。

かつては大寺で板倉高校の敷地のほとんどが境内だった。
(廃仏毀釈の影響)

宇通遺跡（うつういせき）　　群馬県前橋市粕川町中ノ沢字大猿　常行堂ではないかもしれない。
平安時代後期の山岳仏教寺院の跡。
あるいは、三夜沢赤城神社の前身とも考えられている。

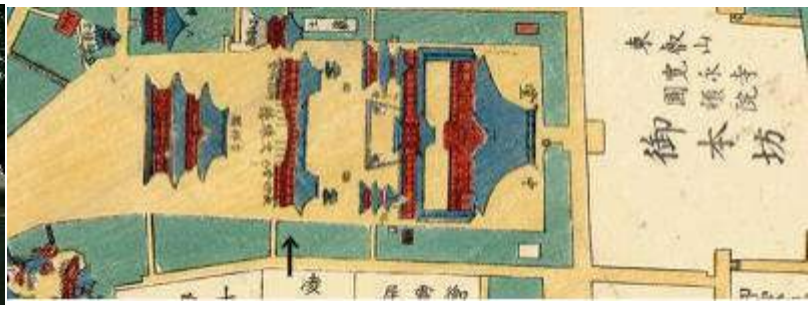
浅草寺　　東京都台東区浅草二丁目 3 番 1 号　浅草の観音様　　聖観音宗
関東大震災（1923）で焼失するまで観音堂の裏にあったと書かれたものもあったが、江戸時代の絵図に念仏堂はあるが、明治時代の図には見あたらない。



絵図の本堂の後ろにあるのが念仏堂(常行堂)。

浅草寺病院前の木立の所辺りにあったようだ。

寛永寺常行堂　　東京都台東区上野公園　江戸期の絵図に描かれている。　　天



噴水の前の広場が常行三昧堂と法華三昧堂だった。

国立博物館の前庭辺りが、御本坊。噴水の向こうあたりが中堂だった。

右が現在の根本中堂。
台東区上野桜木

北尾重政の浮絵東叡山御中堂の景
　寛永寺の案内板にあった。

※上野も浅草も何度も行っているのに、肝心なとき必要な場所の写真がなかった。

龍正院　千葉県成田市(元下総町)滑川 1196　承和 5 年(838)慈覚大師が開基　天

伊豆山神社　静岡県熱海市伊豆山上野地
　伊豆山下常行堂の阿弥陀像は現広島・耕三寺にある。鎌倉時代快慶作
鳳来寺　愛知県新城市門谷鳳来寺１　元治元年（1864）消失　真言
　江戸初期の絵図に描かれるが、その当時すでになかった。
善光寺　長野県長野市元善町４９１
　寛元四年(1246)南廻廊・常行堂・法華堂・中門・鐘楼などの修造。
鳳慈尾山大威徳寺跡？　岐阜県下呂市御廐野　天
横蔵寺常行堂　岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲神原１１６０
　蓮生(熊谷直実)はここを訪れ、阿弥陀像(「熊谷弥陀」と称す)を自刻し、常行堂の本尊とした。横蔵寺は(美濃の正倉院)といわれる。

白山中宮長滝寺　美濃　白山信仰の美濃側の中心　元天台　記録のみ
白山中宮(元平泉寺)　福井県勝山市平泉寺町平泉寺
白山・笥笠中宮神社　石川県白山市中宮(元石川郡吉野谷村)
　鎌倉初期頃まで、加賀白山の中心だった。今は面影もない。

園城寺　滋賀県大津市園城寺町２４６　天
解脱寺跡　京都府京都市左京区岩倉長谷町　東三条院藤原詮子(962 ～ 1001)の御願寺
法勝寺跡　京都府京都市左京区岡崎法勝寺町
　白河天皇の御願寺。現在の岡崎動物園はおよそ法勝寺の故地の西南の大部を占める。応仁の乱（1467-1477）によって焼亡した。
君尾山光明寺　京都府綾部市睦寄町君尾１　真言宗醍醐派
三室戸寺　京都府宇治市菟道滋賀谷２１　天
善正寺　京都府木津川市山城町上狛巽町 10　真言宗御室派
　高麗寺の塔頭だった。常行堂は平安時代。
善正寺　京都府木津川市(元相楽軍)山城町上狛巽町１０　真言
勝尾寺　大阪府箕面市勝尾寺
摂津住吉神宮寺　大阪府　廃仏毀釈で徹底的に壊された。(天台)
　住吉大社　大阪市住吉区住吉２丁目９－８９

多田神社(元多田院)　兵庫県川西市多田院多田所町１－１　元天台
満願寺　兵庫県川西市満願寺７－１　真言
清澄寺　兵庫県宝塚市米谷字清シ 1 番地　真言
中山寺　兵庫県宝塚市中山寺二丁目 11 番 1 号　真言
清水寺　兵庫県加東市（元加東郡社町）平木 1194
　後白河法皇が常行堂を建立。焼失　天
昆陽寺(こやでら)　兵庫県伊丹市寺本２丁目１６９　真言
神積寺　兵庫県神崎郡福崎町東田原１９０５
峰相山鶏足寺跡　兵庫県　豊臣秀吉により焼亡
清泉寺　兵庫県　新温泉町三谷？　今はない。　天
遍照院　兵庫県加東市光明寺４３３　真言
清泉寺　兵庫県美方郡新温泉町三谷 545　天

峰相山鶏足寺(廃寺)　兵庫県姫路市打越
767 年の創建。黒田勘兵衛の軍により消失。現在の鶏足寺は 1978 年の新建立。つながりはない。

朝光寺・常行三昧之道場　兵庫県加東市(元加東郡社町)畑６０９　真言
常行三昧之道場という記述や、かつて阿弥陀堂が存在していたことから元は天台宗だったようだ。

備前吉備津宮常行堂遺蹟　岡山県岡山市北区一宮　吉備津彦神社境内の東南の辺り。

岡山寺　岡山県岡山市北区磨屋町 5-5　天

西大寺　岡山県岡山市東区西大寺中３丁目８－８　真言
正安元年に堂宇焼失

※木造阿弥陀如来坐像
岡山県立博物館所蔵の仏像。昭和４５年の調査で胎内銘が見つかり、嘉歴４年（１３２９）に仏師集賢によって作られたことがわった。宝冠をいただく阿弥陀如来坐像は天台宗系の常行堂（阿弥陀堂）に安置されるもので、その伝来品は非常に珍しいものです。〔岡山市の指定文化財より〕

大川寺　鳥取県西伯郡大山町大山 9
享禄２年(１５２９)全山を揺るがすような大洪水で流失

出雲大社　島根県出雲市大社町杵築東１９５

太宰府天満宮　福岡県太宰府市宰府 4 丁目 7 番 1 号

求菩提山修験道遺跡　福岡県豊前市求菩提　護国寺伽藍の常香堂(常行堂)跡
求菩提資料館　福岡県豊前市大字鳥井畑 247
http://www9.ocn.ne.jp/~kubote/

長楽寺常行堂　？　群馬県太田市世良田か

尊勝寺阿弥陀堂　京都白河院址のことか？

※財賀寺　愛知県豊川市財賀町観音山３　真言宗
宝冠阿弥陀如来像　財賀寺の末寺であった舌根寺の本尊。

摩多羅神を祀っていた寺社

日光東照宮　栃木県日光市山内 2301
現在は東照宮の敷地内にある輪王寺の、常行堂に祀られている。

水戸東照宮　茨城県水戸市宮町 2-5-13
創建当初は三所権現と称し、東照大権現（徳川家康）の他に、山王権現・麻多羅神を合祀していた。天保 14 年（1884）９代水戸藩主・斎昭が、山王権現・麻多羅神を除いて仏祭を廃止し神道祭事にあらためた。

信濃小菅山元隆寺(現小菅神社)　長野県飯山市瑞穂
小菅権現(摩多羅神)を祀った。廃仏毀釈で小菅神社に改称。諸仏、什宝は菩提院(豊山派)に移す。小菅権現(摩多羅神)の本地馬頭観音は現存する。

紀州東照宮　和歌山県和歌山市和歌浦西 2-1-20
元々は東照大権現、日吉山王権現、麻多羅神の三神を祭祀していた。

祭(摩多羅神)

広隆寺の「牛祭」　十月十日（夜８：００頃）　真言

毛越寺二十日夜祭　毎年一月十四日から二十日まで一週間　天台

楽法寺(雨引観音)　摩多羅鬼神祭　マダラ鬼神祭　豊山

■妙見菩薩もよく分からないのですが、摩多羅神もさらにさらに分からない。
■摩多羅神、常行堂も妙見様とはどのような関わりがあったか私には、まったく分かりません。
■摩多羅神は『異神』〈上〉中世日本の秘教的世界（ちくま学芸文庫）　山本ひろ子（著）に詳しい。
摩多羅神を調べるには、必読書です。

価格：￥1,470（税込）

〈上･下〉を通読していただくと中世の天台宗が、少し理解できそうです。

茗荷紋

①天台宗の摩多羅神の神紋として用いられることから、縁起がよいということで茗荷紋が誕生したとされている。
摩陀羅神信仰は室町時代から戦国自体にかけて盛んになり、武家も数多く信仰し、この茗荷を家紋とした。
日光東照宮で用いられる前は限られた家が使っているだけだったが、これ以降茗荷紋が広まった。
②日本十大紋の一つ。
③冥加に通じて縁起がよい。
④茗荷は古い時代に中国から渡来し、野生化したと考えられている。
⑤釈迦が僧坊を掃除していたある修行僧に、「チリには目に見えるものと見えないものがある。これからは目に見えないチリの方を掃除しなさい。」と説いたことから、この修行僧は悟りを開きました。この修行僧の墓に茗荷が生えたことから、茗荷は悟りのシンボルになったという。

抱き茗荷紋

抱き茗荷　三つ寄せ茗荷　花抱き茗荷　三つ茗荷　三つ割茗荷丸　総かげ抱き茗荷　抱き茗荷崩し
一つ茗荷巴　根違い茗荷　花茗荷崩し　中かげ茗荷　違い茗荷　入れ違い茗荷　変り根違い茗荷
抱き茗荷菱　丸に抱き茗荷　二枚違い茗荷　三つ追い茗荷

〈主な用家〉
この紋を初めて用いたのは、二宮氏といわれている。
増田、大沢、中村、堀、野間、小沢、松村、稲垣、村田、中根

摩多利神･麻多利神･摩怛哩神

（またりしん）

摩多利神（忿怒相の三面大黒天）

似た名前の摩多羅神と混同され、同一視されたようです。疫病防除の神。

■摩怛哩神　（密教辞典より）

摩怛哩または忙怛哩とも書く。孔雀経に一個の夜叉神として摩怛哩夜叉住於施欲国と説けるもの、これ摩怛哩神の起源なるべし。而も梵語の摩怛哩は母の義にして七母女天等をまた摩怛哩と称す。七巻理趣経云、於其中間　書摩賀哥羅（まはーかーら 大黒）主　如作舞勢於其像外四方四隅　書八摩怛哩と。而して大黒天は七（又は八）母天女の首領なるが故に、忿怒相の大黒天を摩怛利神と称するに至る。又疫病除滅のために修する却溫神呪経法に於ては十一面観世音を本尊とし、或いは、此摩怛哩神を本尊として、大日経真言蔵品に説ける炤摩七母の真言を用ふ。是れ却経に、有七鬼神　常吐毒気以害萬姓　と説ける夢多難等の七鬼を、大日経に所謂炤摩の七母に結び付けたるに由る。大疏五には炤摩七母を七鬼と釋すれども、嬌末離等の七天女にして却溫経の七鬼と同じからず。摩怛哩神を以て疫病消除の神とすることは、元来此神は疫病を作す神なるが故に、其の害を蒙らざらんが爲に供養するなり。大日経三云、摩怛哩神眞言　能作衆生疾疫災癘　と。同疏十一云　又有忙怛哩天　自有眞言能爲一切人作大疾疫　と。又忿怒大黒天は七母女天を率ゐ、暗陀迦と称する阿修羅と戦いて之を滅ぼしたりとの説話に由来せるか。（大日経疏･小折紙等）

■摩怛哩神は「閻魔大王の姉妹で、梵語では『七母神』の意味」
■梵語で摩怛哩とは母を意味する。
■摩怛利神は大黒天、七母天、茶吉尼天、聖天、妙見菩薩と習合。
■七母天（しちもてん）

別名、摩怛利神（まだりしん）。疫病をもたらす鬼たちで、即ち、夢多難鬼（むたなんき）、阿那鬼（あきゃなき）、阿尼鬼（あきゃにき）、阿毘羅鬼（あびらき）、尼尸鬼（にきゃしき）、波羅尼鬼（はらにき）、波提梨鬼（はだいりき）の七鬼のこと。　泉獺の神々の辞典より

※七鬼神は劫温黄神呪経にあるが、摩多利神はでてこない。

■疫病退散の神（伝染病を防ぐ神）、仏教から摩軻迦羅（まかかーら：大黒天）を迎えて祀った神。
■摩多羅神は、北斗七星の輔星（アルコル）。洞明星、死兆星と言う呼び名もある。
■お寺に祀られる例は少ないが、調べた限りでは真言宗が多い。真言宗では三面大黒天は忿怒相。胎蔵界曼陀羅の大黒天。
■天台宗では三面大黒天は大黒天、弁財天、毘沙門天の合体形だが、天台宗の摩多利天法本尊は胎蔵曼荼羅外金剛部の三面六臂の大黒天（忿怒相）。
■摩多羅神と大黒天が同体視されるようになり、近世になり疫病や災厄除けの神として、民間の信仰を集めた。

※摩多羅神、摩怛利神、摩多利神とは？。大国主命、憤怒の形相の三面六臂の大黒天、七母天、妙見菩薩との関連は？。大国主が大黒と読みが同じダイコクというだけで大黒様となったのはよく知られることですが、他はわからない事だらけです。

■「日本の石仏」No.101（2003 春号）の「赤痢流行と摩怛利神塔」（石田年子氏）に詳しい。
野田市、関宿町をおそった、明治 30 年の赤痢大流行による調査の摩怛利神にしぼった内容。
当時の各罹病地区が行った「疫病封じ」は驚くほど多種多様なものであったと記されています。
（関宿城博物館・研究報５掲載を一部変更して掲載）

「赤痢流行と摩怛利神塔」（石田年子氏）によれば、

「続・日本石仏図典」の摩怛利神〈２〉に、松村雄介氏の筆により「利根川流域の野田市域や守谷町域、水海道市域に近代前期とみられる神名塔が造立されている。

水海道市の遺品には「武州目沼郷・写・摩多利神」とある。埼玉県妻沼町の摩多利神社が、摩多利神信仰のセンターだったらしい。」 ……

妻沼町より利根川を介しての伝播かと理解したが、最近になって江戸川を挟んだ野田市の隣町、埼玉県杉戸町の目沼地区にも摩怛利神社が存在することを知り訪れてみた。
……浅間神社と記され……お堂の中……嘉永４年９月造立の摩怛利神塔（自然石）が鎮座していた。……

江戸川、利根川、鬼怒川を渡っての勧請を思う時、幕末から明治にかけて杉戸・目沼摩怛利神社は「疫病退散の利益」の神として広く知られた神社ではなかったかと考えざるをえない。
疫病退散の銘も入ったお札が配られるが、……注目すべきことはお札の版木がこの社にあり、世話人さん達の手により刷られることである。

と記されています。

No	場　所	造立年	造立者
1	関宿町新宿　個人宅	明治30年12月	山村氏
2	野田市阿部　羽黒神社	明治30年8月	天部中
3	野田市阿部　妙楽院前	平成10年（再建）	氏名15名
4	野田市阿部　個人宅林	明治30年	氏子中
5	野田市中里　川間農協前	（風化で不明）	（風化）
6	野田市中里　三社権現	（風化で不明）	氏名多数
7	野田市中里　個人宅	明治40年9月	大野氏
8	野田市船形　富蔵院	明治30年11月	船形上信仰者
9	野田市東金野井　個人墓	明治33年3月	遠藤氏
10	野田市東金野井　個人宅	明治33年	□□氏

千葉県野田市の摩多利神塔

この地域は、利根川と江戸川に挟まれていたため、洪水に見舞われ、疫病に苦しんだ。　この表から明治 30 年の洪水により、赤痢大流行に困惑していたことが分かる。
摩多利神だけでなく、他の神仏にも、ひたすら祈願をしたようです。

〔※県立関宿城博物館には、洪水被害の資料が展示されている。
千葉県野田市関宿三軒家 143-4
電話　04-7196-1400
休館日：月曜日（ただし祝祭日等の場合は翌日）〕

野田市中里字阿部
（野田市（元関宿町）木間ヶ瀬字新宿？。　関宿町は野田市に編入。）

茨城県水海道市（常総市）　八幡神社境内摩怛利神塔
茨城県常総市水海道橋本町　明治２年建立
茨城県守谷町（守谷市）にも造立された形跡。

以上「赤痢流行と摩怛利神塔」（石田年子氏）より

野田市（元関宿町）の摩多利神文字石塔

羽黒神社　　千葉県野田市中里字阿部

妙楽院　　千葉県野田市中里字阿部　　豊

六地蔵

すばらしい線刻のお地蔵様です。
右はその一部。

ＪＡちば東葛川間支店　　千葉県野田市中里５１３　　道路挟んで向側

三社大権現神社　　千葉県野田市中里字阿部

木間ヶ瀬の白山神社と同じ、すばらしい石神像が祀られている。御岳神社？。

富蔵院　　千葉県野田市船形１９２６　　豊

山門側にたくさんの石仏が祀られている。

以上、元関宿町

八幡神社境内摩怛利神塔　　茨城県常総市水海道橋本町 3329

武州写目沼郷 摩㝵利神塔 とある。
明治二年三月の建立

浅間神社境内社･目沼摩担利神社　　埼玉県北葛飾郡杉戸町大字目沼

元々は、富士塚だったのではないか。回りの土地より高くなっている。向かって右が浅間大神文字石塔。

『杉戸町史調査報告書第四集　寺院神社・神社編』には、「当社は目沼の人々が氏神として祀る神社である。創建はわからないが、近くの観音堂の所にあったものを、大正の初め頃に現在地へ移したものだといわれる。なお当社は、はやり病にききめのある神様として広く信仰されている。」

摩多利神社　　埼玉県熊谷市(元妻沼町)妻沼　聖天さんの約 500m 西　古墳の上

地元ではマタラジン様と呼んでいる。今でも御札が配布されている。三面大黒天。
妻沼の聖天さん(高野)が管理しているようだ。
　お札には夢多難鬼（むたなんき）阿佉尼鬼（あきゃにき）
　尼佉尸鬼（にきゃしき）阿佉那鬼（あきゃなき）
　波羅尼鬼（はらにき）　阿毘羅鬼（あびらき）
　波提梨鬼（はだいりき）
という七鬼神の名と梵字が書かれている。

※歓喜院(妻沼の聖天様)　　埼玉県熊谷市妻沼 1627　　高野

長井庄（妻沼）を本拠とした齋藤別当実盛が、守り本尊の大聖歓喜天を祀る聖天宮を建立し、長井庄の総鎮守としたのが始まり。
日本三大聖天の一つとされ、「埼玉の小日光」とも言われる。現存する聖天堂は、享保から宝暦年間に再建された。

摩多利神社古墳　　埼玉県熊谷市大塚　市の資料にある。地元の人は知らないという。
摩多利神文字碑(向かって右)　　埼玉県熊谷市石原町　新島一里塚の向側　旧 17 号沿

摩多利神社　　埼玉県入間郡越生町大谷　日本カントリークラブ近く。

六地蔵の奥にある。

六地蔵

※埼玉県比企郡嵐山町志賀にもあったようだ(志賀村絵図にある･明治 5 年)。当時の地番は 333 番地あたり。
大山祇命・山神宮・摩多利神・女鬼神とある。祠か。

摩多利神文字石碑　　埼玉県本庄市児玉町稲沢　明治二年十一月御鎮座
発起人「木村三郎兵衛源家胤」氏は稲聚神社の社掌。

西光寺(浄土)の道を挟んだ向側(南側)

金剛寺・摩多利堂　　群馬県前橋市関根町１６　三面の仏像(三面大黒天？)　　豊

３月２４日に摩多利神祭
天保六年（１８３５）に創立された堂。

※桃川小学校の上毛カルタ　　群馬県前橋市荒牧町５１４　カルタに摩多利神(関根町)
ち　「チフスから村を救った摩多利神」

摩多利神文字塔　　群馬県前橋市下小出町 1 丁目 22 番 1 号　赤城神社

下小出町字曲輪の桃木川の端にあった。

摩多利神社　　群馬県高崎市(元群馬町)　群馬町史に記載がある。

摩多利神文字塔　　群馬県藤岡市鬼石 馬形大神･社日五社命･摩多利神の三基石塔
久木沢から桜山の間。 桜山近辺のようだ。

摩多利神塔は見つからなかった。
桜山は冬桜が 7000 本も植えられており、満開の時は、さぞ素晴らしいだろう。

本庄市児玉町稲沢は、山を挟んで南側になる。

七母女天宮　　群馬県伊勢崎市境東新井

摩多利神社　　群馬県桐生市川内１丁目　赤城神社(川内町一丁目５５２)の階段入り口

手前が摩多利神社。右奥が赤城神社。

高徳寺七母殿摩利支堂　　群馬県邑楽郡大泉町古海 531-1　　高野

児島高徳が開基し、晩年を過ごしたと伝わる寺。天授 6 年（1380 年）
伽藍建立。100m ほど離れた場所に高徳の墓がある。高徳が摩怛利(摩多羅神)尊像を安置した(児島高徳が古海に摩多利尊を安置して身を隠した･宮下家文書)。本尊は祀られていない。児島神社(古海 775)には児島高徳が祀られている。児島高徳の墓は全国で 9 ヶ所あるという。

「白桜十字詩」児島高徳

天莫空勾践　時非無范蠡
天、勾践を空（むな）しうすること莫（なか）れ。時に范蠡(はんれい)無きにしも非ず。

摩多利神社(摩多利尊社)　　群馬県沼田市下川田町

文化年間に悪病が流行し、遷流寺(浄土宗)１４世の隆法住職が西国から摩多利神を疫病除けとして勧請した。摩多利神は、三面六臂の石仏。

東禅寺より南に約２００ﾒｰﾄﾙの山中
但し、東禅寺からは行けない。

遷流寺
浄土

吾嬬(かづま)神社境内社･摩多利神社　　群馬県吾妻郡中之条町山田 572

子安神社(左)と摩多利神社(右)が同じ境内社に祀られている。

摩多利神(石祠)　　群馬県　長谷川家の畑 7 月 24 日に祭礼がある。
摩多利神社石塔(文字碑)　　群馬県

摩多利神社　　栃木県佐野市(元田沼町)栃本町

田沼東中(佐野市栃本町 2287)南側の下田沼公民館敷地
向かって右が摩多利神社

宇都宮神社末社　　栃木県佐野市白岩町 328　摩多利神

延命寺　　東京都葛飾区青戸８丁目２４－２９　　新義真言

疫神(やくじん)様と呼ばれる摩怛梨天(摩徂利天＝三面大黒)像。鎌倉時代に葛西城(青戸御殿)を領した青砥藤綱の守護神と伝えられる。

※青砥左衛門尉藤綱の逸話（Wikipedia より）

かつて夜に滑川を通って銭 10 文を落とし、従者に命じて銭 50 文で松明を買って探させたことがあった。「10 文を探すのに 50 文を使うのでは、収支償わないのではないか」と、ある人に嘲られたところ、藤綱は応えて「10 文は少ないがこれを失えば天下の貨幣を永久に失うことになる。50 文は自分にとっては損になるが、他人を益するであろう。合わせて 60 文の利は大であるとは言えまいか」と。

摩多利神社　　大阪府　　隣接する地区に５社存在する。明治初期に勧請されている。

泉佐野市に二ヶ所（大木、土丸）

上大木では今も７月２４日に大祭を行う。

和泉国日根郡大土村大字土丸字神山（大正時代の旧郡・旧村）大阪府全誌に祭神・大国主命

貝塚市に二ヶ所（秬谷、大川）

大川に摩多利神跡。近くの会館？にお厨子が祀られているようだ。

大黒天坐像　木造　明治。

泉南郡熊取町和田　明治 26 年の勧請

来迎寺の東約 100m。狭い石段を 30 程上ると小さな祠。

※近くの山間部に集中している。泉佐野市大木の犬鳴山七宝滝寺（真言宗修験）や和泉葛城山が近くにあるが、関係があるのだろうか。

高野山龍光院　　和歌山県伊都郡高野町高野山 147　摩怛利神像（大黒天）紙本著色　江戸時代

高野山において弘法大師が住した。中院と称された。

■下の図像は、資料として利用する場合、自由に利用できます。了承済み。

摩多羅神

摩多利神（忿怒相の三面大黒天）

妙見シリーズ１　　関東の妙見菩薩　埼玉･東京･群馬
妙見シリーズ２　　関東の妙見菩薩　千葉・茨城・栃木・神奈川
妙見シリーズ３　　北海道・東北の妙見菩薩　付･妙見などの地名･山名
妙見シリーズ４　　中部・北陸地方の妙見菩薩 付･摩多羅神 摩多利神
妙見シリーズ５　　近畿地方の妙見菩薩
妙見シリーズ６　　中国･四国･九州の妙見菩薩
妙見シリーズ７　　別冊 妙見菩薩　平将門関連
妙見シリーズ８　　日本石仏協会談話室用資料（妙見様の基本資料）

円泉寺ホームページ　　http://www.ensenji.or.jp/
妙見菩薩関連　　http://www.ensenji.or.jp/myouken.html